

第3章 試験研究課題

重点テーマにおける具体的な研究課題を以下のとおり設定します。

1 栃木のブランド力を高める農産物の開発

- 1-1 多様な需要に対応した“とちぎオリジナル品種”の開発 農業試験場
- 1-2 生産性を効率的・飛躍的に向上させるいちご新品種の開発 農業試験場

2 気候変動をはじめとする環境変化に適応した生産技術の開発

- 2-1 気候変動に対応した新品種・新技術の開発 農業試験場・畜産酪農研究センター
- 2-2 環境負荷を低減する生産技術の確立 農業試験場
- 2-3 農業情勢や生産環境の変化に対応した総合的な病虫害防除技術の確立 農業試験場
- 2-4 環境変化に対応した持続性の高い畜産経営の確立 畜産酪農研究センター

3 生産力の向上や省力化を実現する革新的な技術の開発

- 3-1 省力・高収益を実現できる次世代型生産モデルの開発 農業試験場
- 3-2 園芸生産の戦略的拡大を実現する技術の開発 農業試験場
- 3-3 生産性・収益性を向上させる次世代型家畜生産管理技術の確立 畜産酪農研究センター

4 農産物の新たな価値を創出する技術の開発

- 4-1 輸出・加工・業務用需要等に対応した作物生産技術の開発 農業試験場
- 4-2 多様なニーズに対応した畜産物の生産技術の開発 畜産酪農研究センター
- 4-3 収益性向上を目指した水産物の養殖技術の確立 水産試験場

5 地域の活力や魅力向上につながる技術の開発

- 5-1 水田を最大限活用した高度生産システムの確立 農業試験場
- 5-2 家畜が持つ特徴や能力を最大限に生かす分析・管理技術の開発 畜産酪農研究センター
- 5-3 畜産物の安全・安心及び生産性向上のための衛生対策の確立 県家畜保健衛生所
- 5-4 地域の水産資源を守り生かす技術の開発 水産試験場